

基本目標1 子育てと社会参加の両立ができる環境づくり

対象事業候補

個別目標1 就学前児童の教育・保育ニーズへの対応

事業名	内容	平成30年度実績	令和6年度目標	担当課	意見記入欄
幼稚園補助	引続き充実した幼児教育が実施されるよう支援を行うとともに、認定こども園への移行を促します。	6園(市内園数)	3園(市内園数)	こども課	
幼稚園協会との連携	定期的な会議のほか、随時会議を開催する等、幼稚園との連携の強化を図ります。	実施	実施	こども課	
民間認可保育所支援	充実した保育事業が実施できるよう必要な支援を行います。	6園(市内園数)	9園(市内園数)	こども課	
民間認可外保育所支援	市民が利用している認可外保育所に対し、利用者の負担軽減や充実した保育の実施のための支援を行います。また、休日及び夜間保育の実施園に対し、支援を行います。	4園(対象園数)	5園(対象園数)	こども課	
認定こども園整備支援	3歳未満児の保育ニーズや3歳以上児の教育・保育ニーズに対応するため、認定こども園の整備に対し、国・県の制度に基づいた支援を行います。	0園(実施園数)	2園(実施園数)	こども課	
新保育所等の入所選考の迅速化と施設利用の利便性の向上	入所選考を公平かつ正確で迅速に行ったり、保育所や子育て支援施設等において、利用者の利便性を向上させるため、AIやICT、IoTの導入を検討します。		実施	子育て支援課 こども課	

個別目標2 多様で質の高い保育園サービス等の充実

事業名	内容	平成30年度実績	令和6年度目標	担当課	意見記入欄
普通保育(3歳以上児保育)	入園希望児童数に応じた定員数を確保します。	1,435人(定員数)	1,760人(定員数)	こども課	
特別保育(3歳未満児保育)	特に利用ニーズの高い3歳未満児の受入に対応するため、民間保育施設と連携し、受入園児数の拡大に努めます。	837人(定員数)	1,254人(定員数)	こども課	
一時保育(保育園)	利用ニーズに応じ、実施園数を拡大します。	8園(実施園数)	9園(実施園数)	こども課	
延長保育(時間外保育事業)	利用ニーズに対応するため、民間保育施設と連携し、夜6時30分を超えた延長保育実施園を増加します。	14園(実施園数)	17園(実施園数)	こども課	
休日・夜間保育	利用ニーズに応じ、民間保育施設と連携し、休日及び夜間保育の実施園を確保していきます。	3園(実施園数)	3園(実施園数)	こども課	
小規模保育事業	0～2歳の低年齢児の保育の量的拡充を図るため、少人数(定員6～19人)を対象に、きめ細かな保育を行う民間事業者の参入を進めます。	5園(実施園数)	12園(実施園数)	こども課	
保育園の環境整備	防犯カメラの設置を含め、園児が安全に利用できるよう計画的な施設環境の維持に努めます。	実施	実施	こども課	
保育士の資質向上	様々な研修機会を通じ、保育士の質の向上に努めます。特に障害児への対応など専門性の向上にも努めます。	実施	実施	こども課	
新幼児教育アドバイザーの配置	保育園、小規模事業所、認可外施設を巡回訪問し、保育内容や施設管理等についてアドバイスを行います。	138回(延べ訪問回数)	250回(延べ訪問回数)	こども課	
新公立保育施設再整備計画の推進	建築から年数の経過した公立保育施設の計画的な再整備を進めるため、管理運営体制も含めた計画を策定し進めていきます。		実施	こども課	
新拠点園の設定	民間保育所を含めた市内保育施設の質的向上を進めるため、公立保育園に拠点園を設定し、研修や巡回指導といった機能の強化を進めます。		2園	こども課	

個別目標3 小学生の放課後の居場所づくりの充実

事業名	内容	平成30年度実績	令和6年度目標	担当課	意見記入欄
民間児童クラブ支援	補助金の交付による支援を図り、定員数の拡大を図ります。	614人(定員数)	775人(定員数)	子育て支援課	
民間児童クラブ誘致	民間児童クラブの参入を促し、児童クラブの利用ニーズに対応します。	19箇所(クラブ数)	25箇所(クラブ数)	子育て支援課	
放課後児童クラブ(放課後子ども総合プラン)	放課後子ども総合プランとして位置づけしており、放課後子ども教室と合わせて、既存施設の有効活用を図り適正な管理運営を行います。	200人(定員数)	310人(定員数)	子育て支援課	
放課後子ども教室(放課後子ども総合プラン)	放課後子ども総合プランとして位置づけしており、放課後児童クラブと合わせて、適正な管理運営を行います。	実施	実施	子育て支援課	

個別目標4 男性の子育て参加の促進と育児中の親の社会参加の支援

事業名	内容	平成30年度実績	令和6年度目標	担当課	意見記入欄
ファミリー・サポート・センター事業	依頼会員の多様なニーズに対応するため、援助会員の確保（依頼会員の45%以上）を進めます。	0.383(援助会員率)	0.45(援助会員率)	子育て支援課	
病児病後児保育	病児病後児を安心して預けられる場を提供します。	772人(利用者数)	1,000人(提供量)	こども課	
子育て短期支援事業(ショートステイ)	保護者の入院等のため、一時的に児童を養育できなくなる期間、児童施設で預かります。	9日(利用日数)	30日(提供量)	子育て支援課	
事業での託児機能の設置	市が開催する講演会等に子育て中の保護者が参加しやすいよう、託児等の環境づくりに配慮します。	実施	実施	各課	
父親向け子育て講座	土曜日等父親が参加しやすい環境で子育てに関する講座を開催します。	356組(参加組数)	500組(提供量)	子育て支援課	
男女共同参画パートナーシップ事業	土曜日等男性が参加しやすい環境で家事や子育てに関する講座等を開催します。	実施	実施	市民協働課	
父親向け子育て応援アプリの啓発	母子健康手帳交付時に、「子育てハンドブック お父さんダイスキ」を周知します。	実施	実施	健康課	
企業・団体等に対するワーク・ライフ・バランスの働きかけ【男女プラン掲載】	ワーク・ライフ・バランス実現への取組や両立支援策などのチラシを人権・男女共同参画情報コーナー等に設置します。	実施	実施	市民協働課 産業振興課	
育児休業制度の利用促進【男女プラン掲載事業】	ホームページや人権・男女共同参画情報コーナー、人権・男女共同参画情報誌等で情報提供します。	実施	実施	市民協働課 産業振興課	

基本目標2 すべての子育て家庭を支援する仕組みづくり

個別目標1 地域における子育て支援サービスの充実

事業名	内容	平成30年度実績	令和6年度目標	担当課	意見記入欄
はぐみんカード(子育て家庭優待事業)	商工会と協力し、協賛店の拡大に努めます。	138店舗(協賛店)	160店舗(協賛店)	子育て支援課	
子育てサークル活動支援	サークル交流会や活動拠点の提供等のサークル活動の支援、サークル立上げ支援を行います。	19団体(団体数)	23団体(団体数)	子育て支援課 福祉会館	
子育てボランティアの育成支援	子育てボランティア、NPOの育成及びスキルアップに向けた支援を行います。	68団体(団体数)	70団体(団体数)	市民協働課 社会福祉協議会	
児童館等の利用	子育てサークルの活動の場を提供します。	実施	実施	福祉会館	
民生委員・児童委員の活動支援	地域での福祉の担い手としての活動を支援します。	実施	実施	地域福祉課	
赤ちゃんの駅	外出時に、授乳やおむつ替えのできる場所を「赤ちゃんの駅」として登録・提供してもらうとともに、利用の周知を図ります。	25箇所(登録施設数)	30箇所(登録施設数)	子育て支援課	
新民間企業の地域貢献活動の活用	民間企業のCSR事業等の地域貢献活動を活用し、保育・子育て環境の充実に努めます。		実施	子育て支援課 こども課	
子育て支援センター(子育て総合支援センター)	子育て中の親子の孤立化を防止するため、親子で自由に過ごせる場を設けるとともに、親子教室や子育て講演会、出張ひろば、子どもの発達について相談できる親子教室等を開催します。	25,739人(利用者数)	26,552人(利用者数)	子育て支援課	
子育て支援センター(日東子育て支援センター)	保育園の施設を活用し園庭開放や子育て広場、親子教室や子育て講演会を開催したり、子どもの発達についての相談に応じています。	7,277人(利用者数)	7,400人(利用者数)	子育て支援課	
子育て支援センター(名古屋学芸大学子どもケアセンター)	大学生との交流を含めた親子の交流の場の提供、親子教室や子育て講演会を開催するとともに、併設の子ども心理相談室で臨床心理士が子育てや子どもの発達に関する相談に応じます。	3,353人(利用者数)	3,500人(利用者数)	子育て支援課	
児童館親子教室	各会館において、親子教室を開催します。	12,558人(参加者数)	13,000人(参加者数)	福祉会館	
出張講座(親支援事業)	子育て中の保護者がリフレッシュできる講座等を、出張ひろばにおいて行います。	241人(参加者数)	300人(提供量)	子育て支援課	
新道の駅における子育て支援事業	道の駅において、子育て中の親子が自由に過ごせる場を提供します。		実施	基幹施設整備課	

個別目標2 子育て相談・情報の充実

事業名	内容	平成30年度実績	令和6年度目標	担当課	意見記入欄
家庭児童相談室	専門相談員による継続的な相談や訪問を行います。	2,208件(相談件数)	実施	子育て支援課	
相談機関の情報提供	休日や夜間の相談機関や、市以外の相談機関の周知を図ります。	実施	実施	子育て支援課	
子育て支援センター相談業務	来所相談に加え、来所できない方への訪問相談を行います。	455件(相談件数)	実施	子育て支援課	
広報紙での掲載	広報にっしんにおいて、月単位の子育て情報を専用ページにて発信します。	12回(発行回数)	12回(発行回数)	子育て支援課 秘書広報課	
子育て専用ホームページの充実	子育てホームページ「ふあまっぷ」で最新情報を提供します。	実施	実施	子育て支援課	
子育てバリアフリーマップ	紙版「ふあまっぷ」の見直しを行うとともに、定期的に発行します。	実施	実施	子育て支援課	
新祖父母手帳	祖父母世代と子育て世代が協力して子育てに携われるよう現在の子育てに関する情報を提供します。		実施	子育て支援課	
新子育てアプリ	子育て家庭を対象に、スマートフォン等を利用した最新情報を提供します。		実施	子育て支援課 こども課	

個別目標3 経済的な支援の継続

事業名	内容	平成30年度実績	令和6年度目標	担当課	意見記入欄
児童手当支給制度	手当を円滑かつ確実に支給できるよう事務を進めます。また、制度の周知に努めます。	8,816人（児童手当受給者数）	実施	子育て支援課	
子ども医療費助成制度	医療費の負担軽減のため、助成制度を継続します。また、年齢の拡大などについて検討します。	16,007人（助成者数）	実施	保険年金課	
新幼児教育無償化	3歳以上児の教育・保育にかかる費用（実費にかかる部分を除く）を無償化します。		実施	こども課	

基本目標3 安心して出産し、母子とも健康に暮らせる環境づくり

個別目標1 安心な妊娠・出産への支援

事業名	内容	平成30年度実績	令和6年度目標	担当課	意見記入欄
母子健康手帳交付	教室又は窓口にて出産後の手続き、制度の紹介、妊娠中の生活のポイント等を情報提供します。	958人(交付者数)	1,012人(提供量)	健康課	
マタニティ教室	妊娠中の生活、出産時のリラックス法、家族計画等の講話や交流会等を行います。	115人(参加者数)	150人(提供量)	健康課	
パパママ教室	父親の積極的な育児参加を促すため、学習の機会を提供します。	402人(参加者数)	450人(提供量)	健康課	
祖父母のための赤ちゃんおフロ教室	孫が誕生する予定の方に、新生児のおふろの入れ方を体験する機会や育児の情報を提供します。	19人(参加者数)	20人(提供量)	健康課	
育児教室	妊婦の方を対象に、産後のケアや赤ちゃんのお世話の仕方等を学習する機会を提供します。公共施設や各地域に出張して情報提供や相談を実施します。	実施	実施	子育て支援課	
妊婦健康診査	医療機関で受診できる受診票を交付します。	0.973(受診率)	1(受診率)	健康課	
産婦健康診査	医療機関で受診できる受診票を交付します。	0.997(受診率)	1(受診率)	健康課	
妊産婦歯科健康診査	より多くの方に受診を促せるよう、受診票を交付するとともに、健診の必要性等を啓発します。	0.496(受診率)	0.5(受診率)	健康課	
出産育児一時金支給制度	国民健康保険加入者に対し、出産に係る費用の一部を支給します。	70件(支給件数)	実施	保険年金課	
一般不妊治療費助成	一般不妊治療に要した費用の一部を助成します。	61件(申請件数)	65件(申請件数)	健康課	

個別目標2 子どもや母親への健康支援

事業名	内容	平成30年度実績	令和6年度目標	担当課	意見記入欄
乳幼児健康診査	3～4か月児、1歳半児、3歳児健診を実施し、成長・発達を確認します。また、保護者に子育て情報を提供し、相談に対応します。	0.988(受診率)	1(受診率)	健康課	
2歳児歯科健診(フッ素塗布)	歯科健診を行い、むし歯の予防と食生活に関する情報提供と相談に対応します。	0.718(受診率)	0.75(受診率)	健康課	
おひさま広場(乳幼児計測日)	乳幼児の身長・体重を計測し、保護者が子どもの発育を定期的に確認し、保育や食事等の日常生活に生かす機会をつくります。	1,773人(参加者数)	実施	健康課	
子どもの事故防止	教室や健診時等に、乳幼児の事故予防の意識啓発を行います。	56回(実施数)	56回(実施数)	健康課	
予防接種	予防接種法に基づき定期的な予防接種を行い、感染症の予防を推進します。	0.983(麻しん接種率)	1(麻しん接種率)	健康課	
こんには赤ちゃん訪問(乳児家庭全戸訪問事業)	民生委員・児童委員、主任児童委員等が家庭を訪問し、子育て情報を届け地域で子育てを見守ります。	0.981(訪問率)	1(訪問率)	健康課	
新生児訪問(乳児家庭全戸訪問事業)	新生児等の家庭を助産師や保健師が訪問し、育児相談に対応します。	689回(訪問数)	700回(訪問数)	健康課	
乳幼児にこにこ相談	3歳児までの乳幼児の子育て相談に対応します。	190人(参加者数)	実施	健康課	
10か月なかよし教室	子どもの発達・発育を確認するとともに、離乳食や歯科保健、事故予防等の子育て情報を提供し、相談に対応します。	0.523(参加率)	0.55(参加率)	健康課	
ちびっ子教室	1歳8か月から3歳までの幼児の発達や育児等の相談に対応します。	621人(参加者数)	実施	健康課	
ことばの相談	ことば、発達、くせ、しつけ等臨床心理士が個別に相談を受けます。	103人(実績)	実施	健康課	
子育てなんでもコール	保健師や栄養士が育児の様々な相談に電話で対応します。	実施	実施	健康課	
かるがもキッズ(多胎児交流会)	多胎児の親子・妊婦同士の交流を深めます。多胎児ならではの情報交換の場を提供し手遊びや座談会を実施します。	33組(参加組数)	実施	健康課	
びよびよコール(助産師による電話相談)	助産師が妊娠、出産、育児についての電話相談を行います。	98件(相談件数)	実施	健康課	
養育支援訪問	支援を必要とする家庭に対し、育児・家事援助を行います。また、専門の資格を有する者が、継続的に家庭を訪問し、必要な支援を行います。	延べ17世帯(世帯数)	延べ17世帯(提供量)	子育て支援課 健康課	
新産後ケア事業	市が指定する医療機関での宿泊や助産師等の家庭訪問により、産後の体調管理や育児サポートを受け、安心して育児ができるよう子育てを応援します。	実施(利用なし)	延べ20世帯(提供量)	健康課	

個別目標3 子どもの成長に合わせた切れ目のない支援の推進

事業名	内容	平成30年度実績	令和6年度目標	担当課	意見記入欄
子育て世代包括支援センター（ひよこテラス）基本型	妊産婦や保護者が気軽に利用できる場所に専任コーディネーターを配置し、当事者目線での相談や情報提供を行い、必要に応じて子育て支援事業の利用支援を行います。 また、地域で必要な子育て資源の育成や開発を行います。	162件（相談件数）	実施	子育て支援課	
子育て世代包括支援センター（ひよこテラス）母子保健型	妊産婦や保護者への相談や情報提供をするとともに、必要な支援の調整を行う専任コーディネーターを配置し、妊娠期からの切れ目のない支援を行います。 また、地域で必要な子育て資源の育成や開発を行います。	1,519件（相談件数）	実施	健康課	
子育て支援機関の連携	ネットワーク会議を開催し、各子育て支援機関からの情報の集約、調整及び課題等の共有を図ります。	年3回（開催回数）	実施	子育て支援課	

基本目標4 子どもの学びと育ちを親と共に促すまちづくり

個別目標1 子どもの権利を尊重する地域社会の形成

事業名	内容	平成30年度実績	令和6年度目標	担当課	意見記入欄
条例の普及	普及月間（11月）を中心に、条例の内容や子どもの権利条約について、広く周知するための啓発事業を実施します。	実施	実施	子育て支援課	
新青少年健全育成事業の充実	未来をつくる子ども条例に基づき、子どもの権利や子どもの参画を推進するため、子どもたちが自ら考える企画・運営事業を実施します。		実施	生涯学習課 子育て支援課	
人権啓発	人権啓発等の機会において、性別・障害の有無・国籍の違い等にとらわれず、すべての子どもたちが持つ権利を正しく理解する機会を提供します。	実施	実施	市民協働課 子育て支援課	
児童の権利を守る強化月間の取組	未来をつくる子ども条例に基づき、子どもの権利について、再認識するための啓発事業を、虐待防止月間にあわせ実施します。	実施	実施	子育て支援課	
子どもの意見や提案ができる場の提供	子どもに関係する市の施策について、子どもの意見や提案を聴取する場を提供します。	実施	実施	各課	

個別目標2 充実した学校生活を実現するための環境整備

事業名	内容	平成30年度実績	令和6年度目標	担当課	意見記入欄
幼保小連絡会の開催	子どもが継続的に教育的支援を受けることができるよう保育園や幼稚園から小学校に就学する際に、指導記録に基づき、学校との連携を図るため、幼保小連絡会を開催します。	実施	実施	こども課 学校教育課	
補助教員の配置	小中学校に学習指導講師、少人数指導講師等の必要な職員を配置します。	57人(配置者数)	実施	学校教育課	
学校図書館の整備	小中学校の図書館に学校図書館運営補助員（司書等）を配置するとともに、学校図書館の蔵書数を増やすことによって、読書活動を充実します。	0.953（蔵書率）	1（蔵書率）	学校教育課	
学校保健教育	健康な心身を維持することの大切さを学ぶため、保健の授業等の中で薬物乱用防止学習等の健康学習を行います。	実施	実施	学校教育課	
学生サポーターの配置	将来教職に就くことを希望する大学生を、学生サポーターとして登録し、小中学校で教育的支援を必要としている児童生徒のサポートを行います。	45人(配置者数)	実施	学校教育課	
部活動支援	大会等に出場するための費用を補助し、また地域の人材も活用した指導員を配置します。	実施	実施	学校教育課	
学校評議員制度	小中学校ごとに学校評議員を委嘱し、学校運営に関して評価や指摘等をしていただき、学校運営に生かしていきます。	実施	実施	学校教育課	
交通指導員	児童生徒の登下校時における交通指導その他児童生徒の交通安全を図るため、通学路の危険箇所交通指導員を配置します。	29人（配置者数）	実施	学校教育課	
特色ある学校づくり	地域の市民やボランティアを講師に招き、地域社会や身近な自然に働きかける活動を通して、子どもが自分たちのかかわりについて考えられるよう、地域の特性を生かした学校づくりに取り組みます。	実施	実施	学校教育課	
食育の推進	子どもが楽しんで食の大切さを理解できるキャンペーン事業に取り組みます。また、マタニティ教室、乳幼児健診等の機会に啓発を行います。	実施	実施	学校教育課 学校給食センター 産業振興課 健康課	
学校給食	給食を通し、伝統的な食文化を伝えます。地産地消の取組及び郷土料理の取り入れ等を行います。	実施	実施	学校給食センター	
心の教室相談	複雑な家庭環境や友人関係、進路問題等を抱える生徒に対応するため、中学校に配置している相談員が、必要に応じて教職員等と連携しながら問題解決につなげていきます。	5校（実施校数）	実施	学校教育課	
スクールソーシャルワーカーの配置	国の制度を踏まえ、すべての中学校に対して、スクールソーシャルワーカーの配置を進めます。	3人(配置者数)	4人(配置者数)	学校教育課	

個別目標3 子どもと親が育ちあう機会の充実

事業名	内容	平成30年度実績	令和6年度目標	担当課	意見記入欄
地域学校協働活動の推進	地域と学校の連携体制を基盤として、より多くの幅広い層の地域住民やPTA等の団体が参画し、緩やかなネットワークを形成することにより地域学校協働活動の推進を図ります。	全小学校区で実施	全小学校区で実施	教育総務課 学校教育課 生涯学習課	
ブックスタート	3～4か月児健診において本を通したふれあいの大切さを保護者に伝えます。	986人(実施者数)	実施	健康課	
児童館利用事業	子どもと保護者が楽しく遊び、色々な人と触れあえる場を提供します。	76,777人(利用者数)	81,000人(利用者数)	福祉会館	
児童館まつり・子ども対象事業	児童館まつり等、子どもが楽しく遊び、仲間とふれあえる事業を開催します。	4,023人(利用者数)	4,600人(利用者数)	福祉会館	
総合型地域スポーツクラブ活動支援	総合型地域スポーツクラブの活動を支援し、子どもに学校以外のスポーツの機会を提供します。	4,936人(延べ参加児童生徒数)	実施	生涯学習課	
子どものスポーツ団体の活動支援	子どものスポーツ団体を支援し、子どもに地域でのスポーツの機会を提供します。	9連盟(団体数)	実施	生涯学習課	
新トップアスリート交流事業	企業や団体と連携し、トップアスリートによる子ども向けの講座やイベントを開催します。	実施	実施	生涯学習課	
子ども会活動支援(日子連)	日進市子ども会連絡協議会(日子連)主催及び各支部の活動支援や、ジュニアリーダー等指導者の育成を支援します。	1,700人(子ども会大会参加者)	実施	子育て支援課	
子ども会活動支援(単位子ども会)	単位子ども会の活動がより充実したものとなるよう支援します。	2,553人(加入者数)	実施	子育て支援課	
新区など地域活動への支援	単位子ども会のない地域の子どもたちが参加する活動に対する、区・自治会への支援を検討します。		実施	子育て支援課	
新子どもの文化芸術活動の支援	文化芸術団体と連携し、子どものための、芸術・文化・音楽等の発表の場を提供します。	2回	2回以上	生涯学習課	
新学校以外の子どもの学びの支援	学校以外の場において、子どもの学びの場を提供します。また、市内外の大学等と連携し、学びの機会を提供します。	実施	実施	生涯学習課	
赤ちゃんふれあい体験	中学生と乳幼児がふれあう機会を設け、命の大切さや子育ての大変さ、楽しさを学ぶ機会を提供します。	296人(参加者数)	実施	健康課	
福祉実践教室	児童生徒が地域の福祉課題や生活課題に気づき、日常的な実践活動へ広がっていくことで「豊かな人間性」や「共に生きる力」を育むことができるよう、体験講座を実施します。	15校(市内小・中・高)	16校(市内小・中・高)	社会福祉協議会	
図書館事業	放課後や夏休み等における自主学習の場を提供します。また、教育現場で必要な図書を提供します。	実施	実施	図書館	
地域の知的資源の有効活用(大学交流)	子育て・子育てに役立つ知識を提供できるように市内大学等と連携します。	実施	実施	市民協働課	

個別目標4 子育てを支える都市環境の整備

事業名	内容	平成30年度実績	令和6年度目標	担当課	意見記入欄
公園緑地等整備・管理	公園や広場、緑地等子どもが安心して安全に遊べるよう必要な整備を行います。	170箇所(公園数)	実施	都市計画課	
公共施設のバリアフリー化	公共施設に多目的トイレや授乳室を必要に応じ設置します。	実施	実施	各課	
通学路の整備	児童生徒が安全に通学できるよう歩道や横断歩道等の整備を計画的に行います。区長・学校からの要望、交通安全総点検等を基に整備を行います。また、各学校区で学校・警察・地域と協力した通学路交通安全プログラムの拡充を行います。	実施	実施	道路建設課 土木管理課	
防犯灯設置	通学路等の安全対策として、地域から要望のあった箇所等、必要に応じ防犯灯を設置します。	8,076基(設置数)	8,500基(設置数)	生活安全課	
新道の駅整備事業	親子が自由に過ごせる屋内施設や公園、広場を道の駅に整備します。		実施	基幹施設整備課	

個別目標5 子どもの権利侵害に関する対応

事業名	内容	平成30年度実績	令和6年度目標	担当課	意見記入欄
いじめ・非行防止	学校と地域の方により各中学校区に組織している「小中生徒指導いじめ対策推進連絡協議会」が児童生徒のいじめ防止や非行防止の取り組みを行います。	実施	実施	学校教育課	
スクールカウンセラー等の相談体制の充実	いじめ等への相談に対して、関係機関との連携を強化し、専門スタッフやスクールカウンセラー等による相談体制を充実します。	6人(配置者数)	実施	学校教育課	
子どもの権利擁護委員の配置	条例の啓発とともに、権利擁護委員の制度についての周知を図ります。	0件(活動件数)	実施	子育て支援課	
不審者情報等メール配信サービス	保護者に迅速に不審者情報等を提供します。	実施	実施	学校教育課	
通学路こども110番の家	通学途中の児童生徒の安全を守るため、子どもが登下校中に助けが必要な場合に駆け込むことができる「通学路こども110番の家」の登録戸数が増加するよう啓発します。	497戸(登録数)	550戸(登録数)	学校教育課	
青少年問題協議会	青少年の問題行動等を未然に防止する環境づくりのため、青少年問題協議会を開催して情報の共有に努めます。	実施	実施	生涯学習課	
スクールソーシャルワーカーの配置【再掲】	国の制度を踏まえ、すべての中学校に対して、スクールソーシャルワーカーの配置を進めます。	3人(配置者数)	4人(配置者数)	学校教育課	
生徒指導・情報教育	道徳の授業のなかで、犯罪・非行について指導します。また、インターネットや携帯電話を利用した犯罪等に巻き込まれることのないよう、電子情報の取り扱いについて指導します。	実施	実施	学校教育課	
もしもしニッシーダイヤル	SNSの活用等、子ども自身が自発的に相談しやすい環境づくりに努めます。	0件(相談数)	実施	子育て支援課	

基本目標5 すべての子どもの心と身体の健全な発達を支援する仕組みづくり

個別目標1 児童虐待の発生予防の推進

事業名	内容	平成30年度実績	令和6年度目標	担当課	意見記入欄
新子ども家庭総合支援拠点の設置	家庭児童相談室の機能を強化し、関係機関と調整し、すべての要支援児童とその家庭に対し、必要なサポートが行われるようにします。		設置	子育て支援課	
虐待・DV予防、防止	特に心理面での虐待に対する予防啓発を進めるとともに、個別相談を通して、虐待・DVの予防を図ります。	実施	実施	子育て支援課 市民協働課	
DV防止計画の推進	DV防止計画を策定し、講座等の実施やパンフレット等の配布を行い、啓発に努めます。	実施	実施	市民協働課	
講座や職員研修の実施【男女プラン掲載事業】	DV（デートDVを含む）防止等に関する講座などを実施し、人権・性の尊重について考える機会を創出します。 また、DV防止担当職員が県で開催される研修や会議等へ参加し、情報収集を行います。	実施	実施	市民協働課 各課	
情報提供と情報収集【男女プラン掲載事業】	DV防止に関するリーフレットや図書、資料等を収集し、人権・男女共同参画情報コーナーのほか、男女平等に関するイベントや講座開催時に配布するなど、情報提供を行います。 また、「女性に対する暴力をなくす運動」期間に合わせて、広報等で啓発するとともに、パネル展示を行います。	実施	実施	市民協働課 健康課 子育て支援課	
女性相談	女性相談員による定期相談や随時相談を実施します。 また、広報や情報誌等で女性相談窓口等の周知を行うとともに、県や配偶者暴力相談センター等の窓口の紹介を行います。	146件（相談件数）	実施	市民協働課 地域福祉課 子育て支援課	
子どもの権利擁護委員の配置【再掲】	条例の啓発とともに、権利擁護委員の制度についての周知を図ります。	0件（活動件数）	実施	子育て支援課	
被害者情報の保護【男女プラン掲載事業】	関係機関と協力し、DV被害者に対する身体の安全確保に努めます。 また、DV被害者に関する情報の保護・管理を適切に行います。	実施	実施	市民協働課 及び関係各課	
被害者の生活支援【男女プラン掲載事業】	DV被害者に対し関係機関と協力して、関連する制度の紹介（生活保護制度、児童扶養手当等）や就業等の自立のための支援を行います。 また、DV被害者の子どもに対する就学等に配慮します。 さらに、DV被害者の状況に応じ、母子生活支援施設への入居を実施します。	実施	実施	子育て支援課 及び関係各課	

個別目標2 要保護児童等へのきめ細かな対応

事業名	内容	平成30年度実績	令和6年度目標	担当課	意見記入欄
要保護児童対策地域協議会	虐待防止のため、関係機関との連携強化を図ります。	実施	実施	子育て支援課	
ネットワーク会議	関係機関の実務者による定期的な会議を実施し、見守りが必要な家庭に対し、対応を検討します。訪問や面接を実施し、予防に努めます。	実施	実施	子育て支援課	
母子保健ケース検討会	関係機関の実務者による定期的な会議を実施し、見守りが必要な家庭に対し、対応を検討します。	実施	実施	子育て支援課 健康課	
子育て短期支援事業(ショートステイ)【再掲】	保護者の入院等のため、一時的に児童を養育できなくなる期間、児童施設で預かります。	3箇所（施設数）	3箇所（施設数）	子育て支援課	
一時保護（措置入所）	DV被害者等の母子に対し、安全な生活の場を確保します。	0件（対応件数）	実施	子育て支援課 児童相談所	
新母子等緊急一時保護	DV及びその疑いのある母子に対し、緊急一時保護するための居室を確保します。		実施	子育て支援課	
新相談機関の連携体制の構築	各相談機関と連携し、すべての対象児童の情報共有を図ります。		実施	子育て支援課	
新居所不明児童への取組	居所不明児童の把握に努め、関係各課と連携し、適切な対応を行います。		実施	子育て支援課 健康課 学校教育課	

個別目標3 障害児、発達障害児等への支援

事業名	内容	平成30年度実績	令和6年度目標	担当課	意見記入欄
児童発達支援	必要なサービス（未就学の子どもの日常生活指導、集団生活適応訓練等）が利用できるよう、市内の供給体制の充実を図ります。	5事業所（事業所数）	6事業所（事業所数）	こども課	
放課後等デイサービス	必要なサービス（就学した子どもの放課後の継続的な生活能力向上の訓練等）が利用できるよう、市内の供給体制の充実を図ります。	14事業所（事業所数）	16事業所（事業所数）	こども課	
日中一時支援	必要なサービス（障害のある子どもの一時的な預かり）が利用できるよう、市内の供給体制の充実を図ります。	3事業所（事業所数）	5事業所（事業所数）	介護福祉課	
児童発達支援センター（すくすく園）の運営	基本的な生活習慣や社会生活への適応性を身につけるための支援（療育）を行う施設の運営を実施します。	11,092人（延べ利用児数）	実施	こども課→子育て支援課	
保育園・幼稚園での受入	保育園での発達の気になる子や障害児受入体制について充実を図ります。幼稚園での障害児受入れが拡大されるよう支援体制の充実を図ります。	実施	実施	こども課	
巡回支援事業	発達障害等に関する知識を有する専門員が保育園等を巡回し、施設職員や保護者に対し、助言等の支援を行います。	98回（巡回回数）	実施	こども課→子育て支援課	
保育所等訪問事業	保育所等での集団生活に適應できるよう、児童や施設職員に対し、訪問支援を行います。	10人（延べ利用児数）	実施	こども課	
特別支援教育連携協議会	特別支援教育に関し、教育関係者のほか保育、医療、福祉、労働等の各種関係者等により、情報交換、今後の方向性等を協議します。	実施	実施	学校教育課	
巡回指導	特別な支援を必要としている児童生徒への指導方法について、担任に指導、助言してもらうため、専門家が学校を巡回します。	13校各2回（巡回回数）	実施	学校教育課	
臨床心理相談	児童生徒の心の問題の解決にあたって、教職員、保護者、児童生徒が臨床心理カウンセラーに相談することができます。	60回（延べ相談回数）	実施	学校教育課	
個別の教育支援計画の導入	障害のある児童生徒一人ひとりの支援計画を作成し、効果的な教育に努めます。	実施	実施	学校教育課	
特別支援学校等への進学支援	障害のある児童生徒の特別支援学校等への就学について、学校、教育委員会が相談に応じます。	実施	実施	学校教育課	
特別支援教育就学奨励費制度	特別支援学級に在籍する児童生徒の保護者に対して、経済的負担を軽減するための奨励費の支給を行います。	実施	実施	学校教育課	
特別支援教育補助教職員	小中学校において特別な支援を必要とする児童生徒への支援を行うために特別支援教育コーディネーター後補充講師、特別支援学級指導講師、学級支援介助員等の補助教職員を小中学校に配置します。	45人（配置者数）	実施	学校教育課	
新特別支援教育指導員の配置	特別支援教育に係る就学相談や保育園、幼稚園、小中学校、高等学校及びその他関係機関が連携して特別な支援を必要とする児童生徒への対応を充実させるための指導員を配置します。		実施	学校教育課	
障害者相談支援センター	児童発達支援センターにて、発達に心配のある児童とその保護者に対し、療育や計画相談等の支援を行います。 また、障害者の相談拠点である障害者福祉センターにおいて子どもから大人まで一貫して必要な支援が実施できるようサポートします。	3,297件（相談件数）	実施	こども課	
保護者の交流の場の設置(レスバイト機能)	保護者同士が気軽に集い、情報交換、情報収集ができる場を設置します。	11回（談話会回数）	11回（談話会回数）	こども課	
関係機関の連携強化	早期発見から早期療育へ円滑に移行できるよう、関係機関の連携の強化を図ります。	実施	実施	こども課 及び関係各課	
障害に係る情報提供	障害の特性を正しく理解してもらうため、パンフレット類の作成、発達支援セミナー等を実施します。	実施	実施	こども課	
親子通園事業（あじさい教室）	発達の心配な就学前児童とその保護者が集う機会を設け、早期の療育的介入と保護者が児童の特性を理解するため、親子教室を開催します。	93回（開催回数）	実施	こども課 健康課	

個別目標4 不登校児童等への支援

事業名	内容	平成30年度実績	令和6年度目標	担当課	意見記入欄
教育支援センター	不登校状態にある児童生徒を受け入れて、適切な支援を行うことにより、学校への復帰や社会的自立を支援します。	実施	実施	学校教育課	
相談支援	不登校に関する相談に対して、教育支援センターのスタッフが相談に応じ、適切な支援を行います。	3人（配置者数）	実施	学校教育課	
専門的職員の配置	スクールソーシャルワーカー等が不登校や引きこもり状態にある児童生徒の家庭を訪問することで、児童生徒及び保護者への支援を行います。	3人（配置者数）	4人（配置者数）	学校教育課	
外国人児童に向けた支援	日本語指導を行う職員を配置し、児童生徒及び保護者への学校生活における支援を行います。	実施	実施	学校教育課	

基本目標6 子どもが輝く未来の実現に向けた仕組みづくり

個別目標1 教育の機会の均等

事業名	内容	平成30年度実績	令和6年度目標	担当課	意見記入欄
子どもの学習・生活支援事業	経済的に課題のある世帯の子ども及び保護者に対して、学習・生活支援を行います。	実施	実施	子育て支援課 及び関係各課	
福祉資金等貸付制度	子どもの進学等に対する費用の貸付等について、必要な支援を行います。	実施	実施	社会福祉協議会 子育て支援課	
補助教員の配置【再掲】	小中学校に学習指導講師、少人数指導講師等の必要な教職員を配置します。	57人（配置者数）	実施	学校教育課	
新実費徴収に係る補足給付を行う事業	未移行の幼稚園に通う児童のうち、一定所得以下の世帯等に対し、副食費を助成します。		実施	こども課	
高等学校等修学助成制度	教育の機会均等・有用な人材の育成に寄与するため、経済的理由により修学が困難な状況にある生徒を対象に修学資金の助成を行います。		実施	教育総務課	
就学援助制度	経済的な理由により児童生徒を就学させることが困難な家庭に、給食費等の義務教育にかかる費用の一部を補助します。	実施	実施	学校教育課	
子育て支援事業の利用料等の軽減制度	保育料や児童クラブ利用料金等、サービス利用料を軽減します。	実施	実施	子育て支援課 こども課	

個別目標2 健やかな成長環境の整備

事業名	内容	平成30年度実績	令和6年度目標	担当課	意見記入欄
新子ども食堂の開設・運営に関する支援	食育促進や居場所づくりとしての利用を促すため、開設・運営に必要な情報提供や場所の確保等の支援を検討します。		実施	子育て支援課	
新様々な体験の機会の提供	NPO等市民団体の協力により、子どもの成長に必要な様々な学びや体験ができる機会、場所を検討します。		実施	生涯学習課 子育て支援課	
新教室、講座等の利用料の軽減	文化・スポーツ等子どもの豊かな発育に必要な講座等の利用料の軽減を図ります。		実施	各課	
新中間支援拠点の整備及び実態調査	体系的な子どもへの支援を実施するため、サービスを市民団体間の調整、活動拠点管理を行う中間支援組織の設置を検討します。また、アンケート調査等による実態把握についても検討します。		実施	子育て支援課	
新教育機関と福祉関連機関等との連携体制の構築	経済的に課題のある子どもを早期の段階で必要な支援を行えるよう、福祉関連機関との連携体制の構築を進めます。さらに、それぞれの家庭に寄り添った伴走型の支援体制を構築するため、スクールソーシャルワーカー等と連携し、福祉総合相談体制等による相談対応や訪問型家庭教育支援等の取組を推進し、保護者に対する家庭支援を充実させます。		実施	子育て支援課 及び関係各課	

個別目標3 支援体制の充実

事業名	内容	平成30年度実績	令和6年度目標	担当課	意見記入欄
母子・父子自立支援員	ひとり親家庭の自立に向け、母子・父子自立支援員による就業や資格取得等様々な相談やアドバイスを行います。	384件（相談件数）	実施	子育て支援課	
生活困窮相談員	生活困窮世帯の就労支援等、自立を図るための専門相談を実施します。	426人（相談者数）	実施	地域福祉課	
新ひとり親家庭のピアサポート事業	ひとり親家庭の保護者の健康維持のための交流や情報交換の場を実施します。		実施	子育て支援課	
里親になる人材の募集啓発	社会的養護を推進するため、支援する里親の確保のための啓発を行います。	実施	実施	児童相談所 子育て支援課	
新生活支援に関する情報提供の充実	生活支援に関する各種サービス・活動について、民間事業者や市民団体の活動も含め、情報提供の充実に努めます。		実施	子育て支援課 及び関係各課	
相談員、支援者等の資質向上	子どもの貧困等に関する多様な相談に対応できる相談員等の育成に努めます。	実施	実施	子育て支援課 及び関係各課	
新養育費の確保に関する相談	養育費の確実な確保に向けた事前相談を実施します。また愛知県の相談支援センターの周知も図ります。		実施	子育て支援課	

個別目標4 ひとり親家庭への支援

事業名	内容	平成30年度実績	令和6年度目標	担当課	意見記入欄
自立支援教育訓練給付金	職業に役立つ技能や資格の取得のため、資格取得に要する費用を補助します。	1人(受給者数)	実施	子育て支援課	
高等職業訓練促進給付金	看護師等の資格取得に長期間を有する職業に就くため、資格取得にかかる期間の生活費を支援します。	1人(受給者数)	実施	子育て支援課	
日常生活支援	就職活動等、自立に向けた活動を行う場合に、家庭生活を支援するための支援員を派遣します。	0人(派遣者数)	実施	子育て支援課	
新ひとり親家庭高等学校卒業程度認定試験合格支援事業	就職に必要な高校卒業資格を取得するための費用の一部を助成します。		実施	子育て支援課	
キャリアアップ支援	収入増加のためのキャリアアップを目指すひとり親に対し、継続した相談支援を行います。	223件(相談件数)	実施	子育て支援課 愛知県	
母子・父子自立支援員【再掲】	ひとり親家庭の自立に向け、母子・父子自立支援員による就業や資格取得等様々な相談やアドバイスをを行います。	384件(相談件数)	実施	子育て支援課	
ひとり親家庭生活支援事業	愛知県等がひとり親家庭の心身のケアのために実施する事業の啓発に努めます。	実施	実施	愛知県 子育て支援課	
児童扶養手当制度	適正な手当支給を行うとともに、制度改正等による混乱を招くことの無いよう周知を図ります。	312人(受給者数)	実施	子育て支援課	
愛知県遺児手当制度	制度の周知を図り、適正な手当支給を行います。	181人(受給者数)	実施	愛知県 子育て支援課	
日進市遺児手当	ひとり親家庭等における金銭面の支援を行います。受給者の自立に向けた支援を行います。	512人(受給者数)	実施	子育て支援課	
ひとり親家庭等医療費助成制度	ひとり親家庭等における医療面の支援を行います。	428人(受給者数)	実施	保険年金課	